

# きこえの検査

## 新生児聴覚検査についてのご案内

生まれてくる赤ちゃんの1,000人に1~2人は、生まれつき耳に難聴があると言われています。

その場合には、早く発見して適切なサポートをしてあげることが赤ちゃんのことばと心の成長のためにはとても大切です。

難聴は目に見えないため気づきにくいものです。早期に発見するためにも、ぜひ「新生児聴覚検査」を受けてください。



### Q どんな検査ですか？

A 赤ちゃんに小さな音を聞かせて脳波などを測定し、音が聞こえているかどうかを調べる検査です。出産した医療機関で、入院中に行います。赤ちゃんが眠った状態で数分間でできる検査で、痛みや副作用はありません。また、薬も使いません。

音への反応が見られた場合は「パス」、もう一度検査が必要な場合は「要再検査（リファー）」という結果が出ます。

### Q 検査を受けた方がよいのですか？

A ぜひ受けてください。新潟県内で生まれた赤ちゃんの95%以上が受けています。もし難聴があった場合は、ことばやコミュニケーションの発達のため、早い段階からサポートを受けていただくことが大事です。赤ちゃんに難聴があるか普段の様子だけから判断するのは困難です。

検査を受けないと難聴に気がつかないままとなってしまうことがありますので、ぜひ検査を受けてください。

※ 新潟県内では、お産を扱う全ての医療機関でこの検査を受けることができます。また、出産直後に何らかの事情で検査が出来なかった場合にも、後から受けることができる医療機関もあります。詳しくはお住いの市町村の保健師にご相談ください。

※ 検査費用は自己負担となります。医療機関毎に定められていますので、受診する医療機関にお問い合わせください。

### 新生児聴覚検査を受けた保護者の声

「新生児のときから音に反応があったことから、新生児聴覚検査を受けなければ難聴に気づくことができなかつたと思うので、受けて本当によかったです。」

(軽度難聴児の母)

「お姉ちゃんは新生児聴覚検査を受けずに、難聴が分かったのが2歳でした。赤ちゃんができた時、お姉ちゃんが難聴だったこともあり、生まれてくるまで、この子も…と心配していました。新生児聴覚検査を受けてパスと分かり、とても安心しました。」

(難聴の長女を持つ母)

Q

## 検査の結果が両耳とも「パス」だったときは？

A

生まれた時点での耳のきこえには大きな問題はないと考えてかまいません。ただし、まれにあとになって難聴になるお子さんもいます。もし、お子さんの耳のきこえが気になるときは、お住いの市町村の保健師にご相談ください。

Q

## 検査の結果が「要再検査(リファー)」だったときは？

A

生後3か月までに精密検査を受けることができる医療機関を受診しましょう。「要再検査(リファー)」という結果だけでは、難聴があるかどうか判定できません。精密検査を受けていただくことが必要です。精密検査の結果、難聴ではないことが判明する赤ちゃんもいます。

しかし、難聴であることが分かった場合は、ことばやコミュニケーションの発達を促すため早い段階からサポートを受けていただいた方がよいので、必ず早期に精密検査を受けてください。



### 新潟県内の精密検査実施医療機関

検査の結果が要再検査だった場合、精密検査を受けることができる医療機関を受診しましょう。

医療機関名	住 所	電話(代表)
新潟大学医歯学総合病院	〒951-8520 新潟市中央区旭町通一番町754番地	025-223-6161
新潟市民病院	〒950-1197 新潟市中央区鐘木463-7	025-281-5151
長岡赤十字病院	〒940-2085 長岡市千秋2丁目297番地1	0258-28-3600
魚沼基幹病院	〒949-7302 南魚沼市浦佐4132	025-777-3200
新潟県立中央病院	〒943-0192 上越市新南町205	025-522-7711
ふじわら耳鼻科	〒943-0803 上越市春日野1丁目6-29	025-523-1733

### 地域の相談窓口

お子さんの耳のきこえやことばの発達のことで心配な点がありましたら、お住いの市町村の保健師や「子どものきこえ相談室」などにご相談ください。

### 市町村母子保健担当窓口

燕市保健センター(子育て応援課 母子保健チーム)  
燕市吉田大保町25番15号 0256-92-6815

### 子どものきこえ相談室

専門スタッフがご相談に応じます。お近くの相談室をご利用ください。

- ・新潟子どものきこえ相談室
- ・長岡子どものきこえ相談室
- ・魚沼地域子どものきこえ相談室
- ・上越地域子どものきこえ相談室



各相談室の連絡先は、新潟県ホームページ(QRコード)からご覧ください。

### NPO法人 きこえエール新潟

「きこえエール新潟」は、リファーといわれたご家族の不安や疑問に専門知識をもつ相談支援員が寄り添い、支援を行う団体です。



お気軽にご相談ください。

新潟県では、医療機関と行政等が連携して難聴の疑いのあるお子さんやそのご家族の支援を行っています。